



平成30年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年10月12日

上場会社名 株式会社ケイブ
コード番号 3760 URL <http://www.cave.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長・CEO (氏名) 高野 健一
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役・CFO (氏名) 菊地 徹

TEL 03-6820-8176

四半期報告書提出予定日 平成29年10月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第1四半期の業績(平成29年6月1日～平成29年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第1四半期	602	10.4	27		27		27	
29年5月期第1四半期	672	32.0	186		187		334	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第1四半期	10.01	
29年5月期第1四半期	137.97	

(注)平成30年5月期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第1四半期	1,107		646			58.4
29年5月期	1,048		620			59.1

(参考)自己資本 30年5月期第1四半期 646百万円 29年5月期 619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期		0.00		0.00	0.00
30年5月期					
30年5月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年5月期の業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

平成30年5月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載しております。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期1Q	2,782,600 株	29年5月期	2,782,600 株
期末自己株式数	30年5月期1Q	47,000 株	29年5月期	47,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期1Q	2,735,600 株	29年5月期1Q	2,425,709 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成30年5月期の業績予想につきましては、前述のとおり記載しておりません。本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府による熊本地震などの災害からの復旧に向けた取り組みや、デフレ脱却を目指した取り組みの効果もあって、緩やかな回復を続けております。これによって企業業績とともに雇用情勢は改善し、個人消費も緩やかに持ち直しております。しかしながら、トランプ政権下における米国の政治的不安定さや東アジアの地政学的リスクが高まっており、全世界的に先行きが不透明な状況となっております。

このような環境の中、当社の属するオンラインエンターテインメント業界におきましては、平成29年6月時点における日本国内の15歳から69歳の男女におけるスマートフォン所有者は推計74.7%となっており、その内の約54%がスマートフォンゲームを利用しております（出展：株式会社セガゲームス ゲームスタイル研究所「スマートフォン利用動向調査2017年6月」）。このことから、スマートフォンの普及は一定水準に達したものの、スマートフォンゲームの利用者は今後も増加を続けるものと考えられます。

当社におきましては、スマートフォンネイティブゲーム『ゴシックは魔法乙女～さっさと契約しなさい～』の新規ユーザー獲得と同時に、既存ユーザーにおける休眠中ユーザーの復帰を目的として、アニメやアーティストなどの著作権と協力したコラボイベントを3回実施いたしました。著作権と協力したコラボイベントは、すでにゲームをダウンロードしている休眠ユーザーの回帰と、著作権ファンの新規ユーザー獲得の両方が期待できるため、通常のプロモーションと比較してコストを抑えることができ、効率的なプロモーションが可能であることから、当社では積極的に続けていく方針であります。

また当社は、自社開発の新作リリースと既に配信されている海外ゲームの日本輸入パブリッシングを進めており、ともに平成29年中を目指しております。

以上の結果、当第1四半期の業績は売上高602百万円（前年同期比10.4%減）、営業利益27百万円（前年同期は186百万円の営業損失）、経常利益27百万円（前年同期は187百万円の経常損失）、四半期純利益27百万円（前年同期は334百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べて58百万円増加し1,107百万円となりました。これは、現金及び預金46百万円の増加、売掛金13百万円、未収入金42百万円の減少等により、流動資産が6百万円減少したことと、ソフトウェア仮勘定77百万円の増加等により、固定資産が65百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べて31百万円増加し、460百万円となりました。これは、短期借入金57百万円の増加、未払費用12百万円の減少等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて26百万円増加し646百万円となりました。これは、利益剰余金27百万円の増加等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の業績は平成29年5月期において『ゴシックは魔法乙女』1タイトルが売上高の80%以上を占めており、『ゴシックは魔法乙女』の動向によって会社業績が大きく左右される状況となっております。この状況を改善するため、平成30年5月期において新規タイトルのリリースを予定しておりますが、リリース後の推移は予測することが難しく、これらの要因から、現時点においては信頼性の高い通期及び半期の業績予想数値を算出することが困難であります。

したがって平成30年5月期の業績予想につきましては、これらの当面の進捗状況を踏まえ、合理的な業績見通しの算定が可能になった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	368,551	414,698
売掛金	19,170	6,008
商品及び製品	5,496	4,946
貯蔵品	157	188
前払費用	17,664	20,830
未収入金	271,784	229,305
その他	893	1,277
貸倒引当金	△29	△16
流動資産合計	683,689	677,239
固定資産		
有形固定資産		
建物	56,737	56,737
減価償却累計額	△27,913	△28,935
建物(純額)	28,823	27,802
工具、器具及び備品	106,866	117,003
減価償却累計額	△94,677	△96,511
工具、器具及び備品(純額)	12,189	20,491
有形固定資産合計	41,012	48,293
無形固定資産		
商標権	1,705	1,544
ソフトウェア	14,723	13,221
ソフトウェア仮勘定	218,162	295,843
その他	630	630
無形固定資産合計	235,221	311,240
投資その他の資産		
関係会社株式	16,938	—
敷金	55,568	54,385
差入保証金	16,011	16,011
長期未収入金	29,499	29,499
貸倒引当金	△29,499	△29,499
投資その他の資産合計	88,518	70,396
固定資産合計	364,752	429,930
資産合計	1,048,442	1,107,169

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	204,998	262,497
リース債務	2,545	2,545
未払金	121,642	116,714
未払費用	35,878	23,142
未払法人税等	10,500	5,402
未払消費税等	15,127	18,456
前受金	25,354	19,117
預り金	4,946	5,711
流動負債合計	420,993	453,587
固定負債		
リース債務	7,356	6,719
固定負債合計	7,356	6,719
負債合計	428,349	460,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,206	1,290,206
資本剰余金		
資本準備金	1,233,844	1,233,844
資本剰余金	1,233,844	1,233,844
利益剰余金		
利益準備金	870	870
その他利益剰余金		
別途積立金	10,000	10,000
繰越利益剰余金	△1,868,553	△1,841,181
利益剰余金	△1,857,683	△1,830,311
自己株式	△46,876	△46,876
株主資本合計	619,491	646,862
新株予約権	602	—
純資産合計	620,093	646,862
負債純資産合計	1,048,442	1,107,169

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年8月31日)
売上高	672,504	602,709
売上原価	218,367	187,814
売上総利益	454,136	414,894
販売費及び一般管理費		
回収費	205,992	178,842
貸倒引当金繰入額	△164	2
広告宣伝費及び販売促進費	270,718	74,000
役員報酬	17,400	19,950
給料及び手当	41,537	32,761
研究開発費	22,767	5,186
地代家賃	9,099	7,704
支払手数料	8,682	6,242
その他	64,514	62,525
販売費及び一般管理費合計	640,547	387,214
営業利益又は営業損失(△)	△186,410	27,679
営業外収益		
受取利息	1	3
受取手数料	16	—
前受金消却益	—	926
その他	6	0
営業外収益合計	24	929
営業外費用		
支払利息	887	729
その他	65	28
営業外費用合計	952	758
経常利益又は経常損失(△)	△187,338	27,850
特別利益		
新株予約権戻入益	—	602
特別利益合計	—	602
特別損失		
減損損失	146,367	—
固定資産売却損	127	—
固定資産除却損	12	—
特別損失合計	146,508	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△333,846	28,453
法人税、住民税及び事業税	823	1,081
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	823	1,081
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△334,670	27,371

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。